

ユーザーズマニュアル

03-VNVT-2J-A 030127

実機再生テスト用ソフト

ボイスナビ テスター

VoiceNavi Tester 2J

WAV/WRX シリーズ用

使用上のご注意

本ソフトは実機に接続しないと正常に動作しません。
必ず、実機に接続してから本ソフトを起動して下さい。

KEY CODE と機能制限

【機能制限】本ソフトは KEY CODE 入力しないとご使用できません。

ダウンロード版・CD-ROM 版は共に、出荷時は「機能限定版」になっております。

KEY CODE を入力することにより、使用することができます。

KEY CODE は弊社ホームページ www.voicenavi.co.jp サポート | ユーザー登録後、E-mail 送付します。

。

目次

1.	概要	3
2.	特長	4
3.	動作環境	4
4.	適用機種	4
5.	ソフトウェアの入手	4
6.	インストール	5
7.	オンラインユーザー登録と KEY CODE 配布	6
8.	KEY CODE 入力	6
9.	パソコンと実機の接続	6
10.	操作手順	7
11.	再生テストモードの選択	7
12.	再生テスト-バイナリ制御モード	7
13.	再生テスト-RS232C 制御モード	8
14.		8

VoiceNavi 三共電子株式会社

〒381-3203 長野県上水内郡中条村中条 38

TEL 026-268-3950 FAX 026-268-3105

E-mail: info@voicenavi.co.jpURL <http://www.voicenavi.co.jp>

1.概要



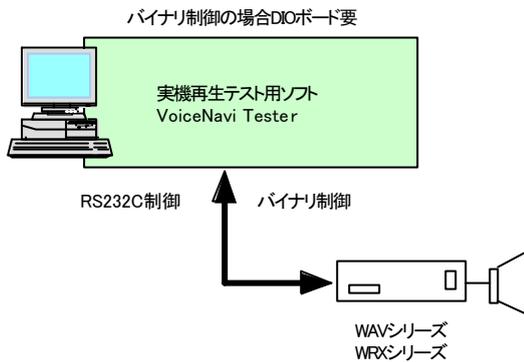
本ソフトは Windowsパソコンで WAVシリーズ、WRXシリーズの実機をバイナリ制御、RS232C 制御で再生テストするソフトです。

オートモードによる全アドレス再生、マニュアルモードによるアドレス手入力による再生テストができます。

【バイナリ制御モード】



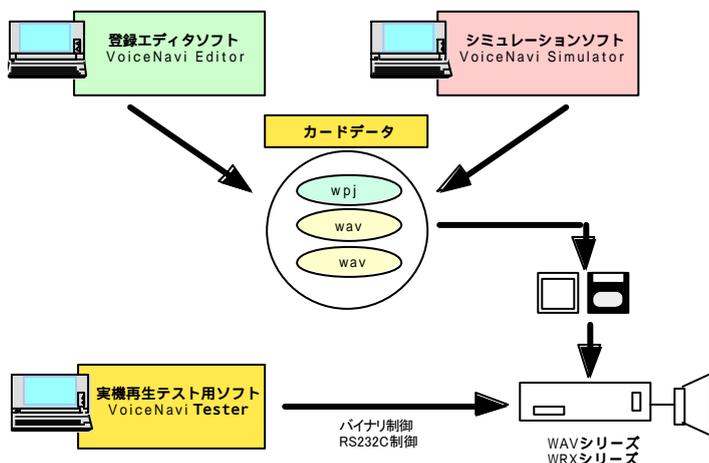
【RS232C 制御モード】



登録エディタ VoiceNavi Editor と実機再生テスト用ソフト VoiceNavi Tester】



Windows パソコン上でカードデータ作成、再生制御シミュレーションができます。また、実機再生テスト用ソフトも提供しています。



【無償ダウンロード】
ダウンロードしてご使用できます。

- 登録エディタソフト
VoiceNavi Editor
- シミュレーションソフト
VoiceNavi Simulator
- 実機再生テスト用ソフト
VoiceNavi Tester

【CD-ROM 版】
登録エディタソフト VoiceNavi EditorのCD-ROM内に上記のソフトを収録しています。

2. 特長

- バイナリ制御 / RS232C 制御モード搭載
- オートモードによる全アドレス再生テスト
- マニュアルモードによるアドレス手入力による再生テスト
- 再生時、通信内容・再生 CH を表示します。

3. 動作環境

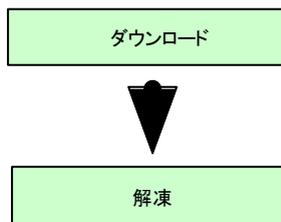
パソコン	下記 OS 搭載に Windows マシン Windows98/Me/2000/XP
メモリ	64MB 以上
ハードディスク	256MB 以上の空き容量 (別途、WAVE ファイル用の空き容量は必要)
その他	RS232C 制御の場合 RS232C ケーブル(クロスケーブル) バイナリ制御の場合 DIO ボード、コネクタケーブル (注) 推奨 DIO ボードは当社技術課にお問合せ下さい。

4. 適用機種

下記の機種で、再生テストができます。

シリーズ	再生モード	機種
WAV シリーズ	RS232C 制御	WAV3000-RS WAV200B-RS
	バイナリ制御	WAV3000-B WAV2500 WAV200-AC WAV300B-B WAV250B WAV200B WAV100B
WRX シリーズ	RS232C 制御	
	バイナリ制御	WRX7700 WRX700B

5. ソフトウェアの入手



当社のホームページ <http://www.voicenavi.co.jp> からダウンロードします。

フル機能版として使用する場合、KEY CODE が必要ですので、オンラインユーザー登録して KEY CODE を事前に配布を受けることを勧めます。

<参照> 7. オラ インユーザー登録と KEY CODE 配布

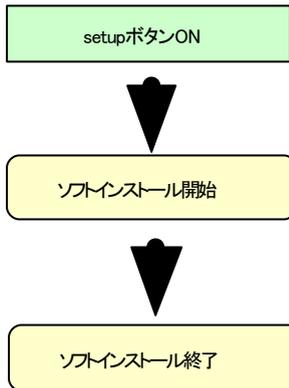


下記のホームページからダウンロードし、解凍して下さい。

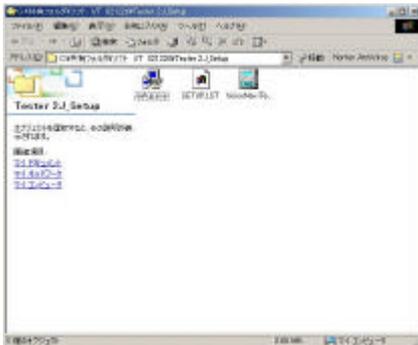
ホームページ <http://www.voicenavi.co.jp>

インターネット環境がない場合は登録エディタソフト VoiceNavi Editor
CD-ROM 版をご購入下さい。その CD-ROM 内に収納されています。

6. インストール



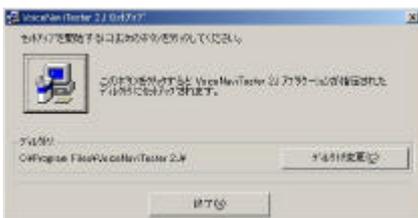
ダウンロードした場合、解凍後、下記の手順でインストールします。



パソコン上の他のプログラムを全て終了します。
「Setup」プログラムをクリックしてください。

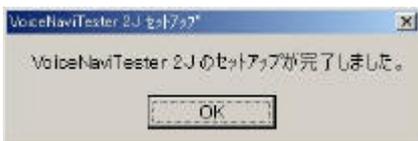


ディレクトリを変更する場合は、ディレクトリ変更ボタンで変更してインストールして下さい。



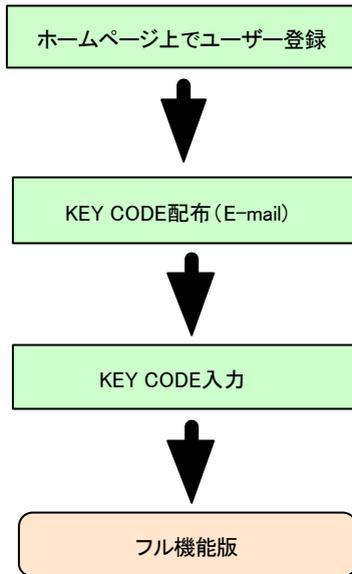
|Program Files|VoiceNavi |内に左記のインストールします。
また | スタート | プログラム | メニュー内にアイコンを作成します。

VoiceNavi Editor.exe-ソフト
CardData フォルダ
カードデータファイル収納先
Temp フォルダ
一時データ保存場所



【アンインストールする場合】
| スタート | 設定 | コントロールパネル | アプリケーションプログラムの追加・削除 | 本ソフトを指定し、削除して下さい。

7. オンラインユーザー登録とKEY CODE 配布



本ソフトはKEY CODE 入力しませんでしたとご使用できません。

オンラインユーザー登録後、E-mail でKEY CODE を送付します。

平日の場合 当日または翌日
土日祝日の場合 月曜日

【インターネット環境のない場合】
FAX 026-268-3105 で登録して下さい。
(記載事項)
製品型式 VoiceNavi Editor 機能限定版
会社名、氏名、住所、TEL



KEY CODE 希望の場合

弊社ホームページ

www.voicenavi.co.jp | サポート | ユーザー登録で設定 | KEY CODE |
のユーザー登録を行って下さい。

(注) 下記事項を必ず、記入して下さい。
製品型式 VoiceNavi Editor 機能限定版
会社名、氏名、住所、TEL、E-mail

8. KEY CODE 入力



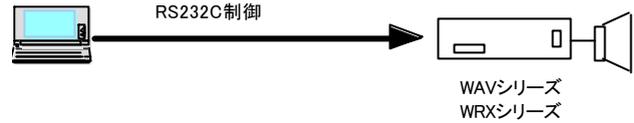
| 設定 | KEY CODE | でKEY CODE を入力します。

入力しますと先の画面になります。
フル機能版 (正規版)としてご使用できます。

10. パソコンと実機の接続

【RS232C 制御の場合】

RS232C ケーブル(クロスケーブル)で接続します。

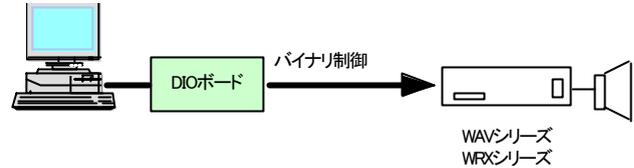


【バイナリ制御の場合】

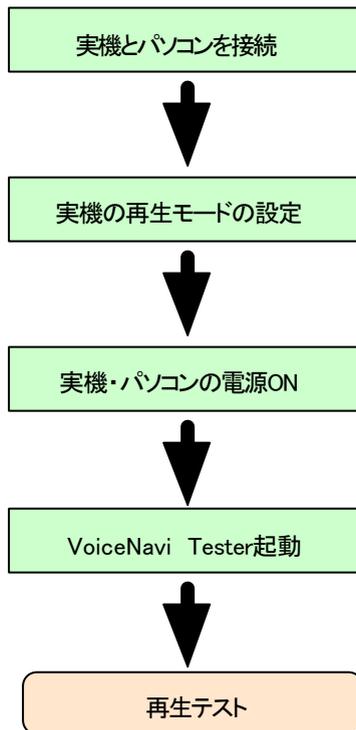
DIO ボード経由で接続します。

(注)

推奨 DIO ボードは当社技術課にお問合せ下さい。



11. 操作手順



実機の取扱説明書を参照の上、パソコンと接続します。

12. 再生テストモードの選択



メニュー画面で実機に合わせて、再生制御モードを選択しますと、各再生テスト画面に切り替わります。

制御タイプ	再生モード
RS232C 制御	標準バイナリ制御モード FIFO バッファリング機能付
バイナリ制御	標準バイナリ制御モード FIFO バッファリング機能付
WAV100BYD 制御モード	非公開

13.再生テストバイナリ制御モード



再生モード選択] ラジオボタンで選択します。

オートプレイモード	再生ボタン ON でアドレス 0~FF(1~255)を順番に自動送信します。
マニュアルモード	手入力でアドレス入力し、送信できます。 本モードは実機で FIFO バッファメモリを有する再生モードの場合有効です。

【テスト状況】 データ送信状況を表示します。

【再生】再生を開始します。(アドレス送出します)

【停止】再生を停止します。

14.再生テストRS232C 制御モード



再生モード選択] ラジオボタンで選択します。

オートプレイモード	再生ボタン ON でアドレス 0~FF(1~255)を順番に自動送信します。
マニュアルモード	手入力でアドレス入力し、送信できます。 本モードは実機で FIFO バッファメモリを有する再生モードの場合有効です。

【テスト状況】 データ送信状況を表示します。

【再生】再生を開始します。(アドレス送出します)

【停止】再生を停止します。

VoiceNavi 三共電子株式会社

〒389-1102 長野県長野市豊野町大倉3500-17

TEL 026-257-6210 FAX 026-217-2893

E-mail: info@voicenavi.co.jp

https://www.voicenavi.co.jp